



## 「私の宝物」

みなさんこんにちは。この最初のページの原稿を書くのはとても久しぶりの山本です。最後に書いたのはいつかさえ覚えてないです・・・。

さて、世の中には日常使う物をその時期の気分に合わせて換える人、お気に入りはずーっと使い続ける人など色々いらっしゃいますね。私は後者です。変化を好まず安定志向というのが大きな要因の一つですが、基本的に必要に迫られない限り買い換えません。

私が愛用している腕時計は高校入学時から10何年、ずっと使い続けています。そして、これは両親が姉の高校入学祝に贈った時計で、それを私が譲り受けました。なので、我が家にこの腕時計が来てから20年以上経ちます。電池を換えに時計屋さんへ行くと「久しぶりに見た〜。えらいかわいがってやってやねえ」と言われたこともあります。もう古くなっているので電池の消耗は激しく、通常より電池切れが速いです。本体は傷が多すぎて傷に見えないのか、いつしか他者からはそういうデザインだと思われるようになりました。それでも愛着がありすぎて手放すことができません。

その大事な大事な時計を先日紛失してしまいました。あちこち探しても見つからず、警察に遺失届を出すほど見つかった。壊れていてもいい、修理不能でもいいので本体はどうか帰ってきて欲しい気持ちでした。また、家にすぐ使える代わりの腕時計がなく、不便で不便で仕方なく、買い直さなければと思いつつ諦められない日々が続きました。そして、外で落としたと想定していたので警察に全てを委ねて3週間ほどしてからでしょうか。職場のロッカーの横に隙間があることに気づき何気なく手を入れてみると、

腕時計はそこにいてくれました。腕時計が私に「ここにいるよ」と呼び掛けてくれたような気がします。これでまた私の日々の相棒として現役活躍中です。ますます手放せなくなりましたね。

腕時計をなくしている間、そして帰ってきてくれた時、これまでのことがたくさん思い浮かびました。関わってくださった周囲の方々、そして私の思いがたくさん詰まっているのを実感しました。どんな時も側にいてくれたので、私をほっとさせてくれる、励ましてくれる、慰めてくれる存在でもあります。大切にしている物があるっていうのも心強いですね。

(山本 有里)



## ★ カウンセラーの目

### 「考えないで、感じる」ってどういうこと

夏の時期になると例のバーガーショップで新作シェイクが販売されるようで、そのCMが流れる。

今回は「もも」のシェイクらしい……。

その昔、あのショップは食事とその後のコーヒーと喫煙の場所として頻繁に利用していたが、禁煙席が増え始め、喫煙コーナーの無い店ができ始め、私には利用価値の無い所になっていった。

その上、不良食材使用の疑惑などが出たために全く行かなくなってしまった。そんなショップの話題から話を始めたのは、シェイクの今期CMの「考えないで、感じるの」というフレーズが（例によって）引っかかってしまったからだ。

このフレーズって、けっこうベタなセリフで、耳にすることが多いのだが、よくよく考えると切り取る場所がおかしいのでは無いかと感じるのだ……。見たり、聞いたり、その他色々な何かに出会って、そこで考え込んでいる人に対して「考えないで、感じるの」というフレーズを投げかけるという流れになるのだろうと考えるのだが、その流れでいくとフレーズは「感じたなら、考えるな」と表現するほうが良さそうに感じる。あるいは「感じたなら、考えないで、感じたままにいるの」というフレーズにしたほうが気分が落ち着く。

「見たり、聞いたり、その他色々な何かに出会った」時点で、その人は「感じている」が、「ああ……いま、この状態に出会ったと感じている」という認識が生じた状態は「感じる」方に属するのか、「考える」方に属するのか……どうなのだろう……。

その先の状態で「で……これって、どういうことなんだろう」という思いが出てくると、これは「考える」方に属する。

「見たり、聞いたり、その他色々な何かに出会った」時点で「感じている」が、それは文字通り「直感的・感覚的なもの」で「感じを認識できていない」ように感じる。

この状態は「主観の主体視」状態ということになる。

次の瞬間に「ああ……いま、この状態に出会ったと感じている」という感覚が生じるのだが、現実にはこのような文章で認識しているわけではなく、「グワ〜」とか「ググッ」「ピキー」「ニュワ〜ン」「クニユ」など擬音で表現した方が良さそうな「感覚を認識」し、それが「ああ……いま、この状態に出会ったと感じている」という文章に整理されていく。

この「感覚を認識」した状態から「文章に整理」されるまでの状態は「主観の客体視」状態ということになる。

「主観の客体視」状態は「おおむね感じる」方に属しているように感じる。

特に「擬音で表現した方が良さそうな感覚を認識」した状態は「感じる」に属していると感じる。

「文章に整理」された状態の判定が難しい……「〇〇と認識した」という表現は、「〇〇と感じた」と表現しても違和感が無いし、「〇〇と考えた」と表現しても違和感が無い。

「感じる」と「考える」は別物と思えるのだが、「感じていると考える」という状態は「感じる」と「考える」が同時に存在しているのか……そもそも、同時に存在できるものなのか……。

そう考えていたら、「反転図形」を思い出した。

有名なのは「ルビンの杯」とか「ルビンの壺」と呼ばれている図形で、「人の顔が向かい合っている」図に見えたり「中央に杯（壺）」の図に見えたりするあれ……。

「ルビンの杯（壺）」というと、「ああ、人の顔と杯（壺）の両方が見えるって言うやつでしょ」という人が居たりするが、「両方」というのを「同時に」という意味で使っている人が居る。

「人の顔」と「杯（壺）」という二つの意味を認識できるという意味では「両方」という表現は間違っていないのだが、「反転図形」は「同時に」では無く（すごい速さで）「交互に」見えるというのが正しい。

「反転図形」と同じように「感じる」と「考える」が（すごい速さで）交互に入れ替わっている状態が「感じていると考えている」状態のように思えてきた。

ひとまず流れを確認すると……「見たり、聞いたり、その他色々な何かに出会った」時点で「感じる」という「主観の主体視」の状態になり、次に「感覚を認識」した状態からそれが「文章に整理」される「主観の客体視」状態になり、さらに「で……これって、どういうことなんだろう」と「考える」状態になる……という流れが生じているということになりそうだ。

ただ、この流れの文章を見ていると、このままでは「まだ不十分」という感じがしてしまう。

この文章に出会って「感じ」が生じて、「感じを認識」して「文章に整理」した結果、「まだ不十分」という文章で表現される状態になっているのだが、「感じ」のどこに「不十分」を読み取っているのか……現時点では発見できていない……この状態……「考えないで、感じるの」などというベタなフレーズで終わらせるわけにはいかない……と、感じる。

（高石 公資）

## 面談のスタッフについて（予告）

10月より面談担当（面談室により1対1・内容は相談でもカウンセリングでも何でも）を各曜日で設定いたします。

希望する方は原則前日18時までにお申し込みください。

フリースペース利用生は月1回（原則60分）までが無料、2回目より60分2,000円です。





## イベント紹介・報告

☆7月6日

集い場〇  
レクリエーション部ミーティング

8月10日に深泥池方面に行こうとなりました。

☆7月8日

集い場〇散策部ミーティング

8月26日に八瀬方面へ出かけます

☆7月12日

集い場〇活字倶楽部

ここ2カ月、実施できていない状態でさみしいです。今年は「文字と楽しく関わろう」をテーマに活動していますので、利用生のアイディアを含めて、KSCEカルタを作ろう、川柳、文字ゲームなんかを企画中です。気軽に参加して下さいね。

☆7月15日・7月17日

祇園祭前祭 宵山と山鉾巡行

引率予定スタッフが急病のため中止となりました。

☆7月18日

集い場〇健康体操教室

今回は男性3人の参加でした。  
8月はお休みで次回は9月第3火曜日の予定です。

☆7月22日・7月24日

祇園祭後祭 宵山と山鉾巡行

後祭の方は無事に実施することができました。  
大船鉾すごくよかったです。



☆7月27日  
アポロ活動かき氷を食べよう

みんなで自動かき氷機をつかって作りました。あんこ、カルピス、プリン(!?)などをトッピングしてそれぞれ楽しんでいました。



☆7月28日  
集い場〇学食 walk ミーティング

諸事情により学食 walk の実施が2回ほど止まっています。ミーティングで出たところを実施するスケジュールを調整して9月以降実施していきます。ブログなどで告知していきます。

 **ものづくりかふえ**

☆7月21日

羊毛フェルトでめいめい好きなものを作りました。



## お知らせ

### ☆ 機関紙の購読または設置していただける方を募集しています

- ・当所の活動報告を行う機関紙「KSCE 通信」や案内三折パンフレット・各種活動チラシ・同居団体個別指導学習塾「個別教育予備校 MES」の三折パンフレットなどをおいていただける方・場所の情報を教えていただける方などを募集しています。
- ・個人で機関紙を購読という形でご支援いただける方募集しております。機関紙購読は送料込みで年3600円でご支援をお願いしております。メール添付による個人の方は2400円・関連団体や連携団体の方は原則無料で送付させていただきます。
- ・機関紙に広告を掲載させていただくことでの広告料という形式でのご支援も募集しております。
- ・機関紙は紙面による配布と PDF 形式によるメール添付形式で行っております。

### ☆ 賛助会員・寄付会員を募っています

賛助会員は12000円／年

寄付会員は金額は任意です。どちらの会員も機関紙による活動報告をさせていただき、会員の種類・金額により、ものづくりかふえ活動での手作り品のお礼をさせていただきます。寄付会員の方は、良ければ機関紙に寄付の方のお名前を掲載させていただけると幸いです。

### ☆ 物品寄贈も随時募っています

衣類・雑貨・書籍など市役所前フリマに出店して販売できるものを随時募集しています。ゴミの減量目的のリユース活動として、フリマの収益は当所の運営に充当させていただきます。NPOの苦しい会計の手助けをしていただけると幸いです。また当所の学修サポート・フリースペース提供・フリースクール活動で使用できる教材・赤本・高校卒業程度認定試験対策問題集・教科書・教科書ガイド・問題集・マンガ・小説・知育玩具・パズル・ボードゲーム・カードゲーム・スポーツグッズ・収納関係（要事前相談）・OA機器・OAサプライ等を随時募集しています。宅急便（費用はお願いしています）・持ち込みなどをお願いしております。徒歩圏内は台車でのお伺いも可能です。賛同していただける方は電話・メールでお申し出ください。もしよろしければ、通信による活動報告や、通信へのお名前の記載をさせていただけると幸いです。

東京都 匿名2名様より寄贈いただきました。ありがとうございました。  
（お名前掲載の許可をいただけた場合には氏名で掲載させていただきます）

### ○ 京都教育サポートセンターの活動をご支援ください

ボランティア募集・物品寄贈・賛助会員・寄付会員・などのお問い合わせはお気軽にお申し出ください。電話（075-211-0750）は火曜日～土曜日の11時から18時（時間外も代表在中時は対応いたします）メールは24時間受付 [soudan@ksce.jpn.org](mailto:soudan@ksce.jpn.org) まで。



## 集い場○

集い場○（サークル）は活動内容が決まっている中でその内容に対して参加者が集って交流をしたりしていくものです。

活字倶楽部	次回 9月20日水曜日	15時～
健康体操教室	次回 9月19日火曜日	14時半～
学食 Walk	9月は未定	決まり次第お知らせいたします
散策部	次回 9月2日土曜日	ミーティング 14時半～
	9月30日土曜日	
レクリエーション部	次回 9月7日木曜日	ミーティング
ものづくりかふえ	次回 9月15日金曜日	15時～16時半

※アポロ活動・集い場○活動への参加には原則として事前申し込みが必要です。（内部生は事務所内活動は連絡なくても可能ですが変更の場合もあるので軽くスタッフに伝えるだけでもありがたいです）また利用生でない方の参加申込は初回に連絡先・名前・年齢が必要です。2回目には事前アンケートの記入をお願いいたします。

※集い場○やアポロ活動実施日の居場所利用について前納制のフリースペース利用内部生以外については下記の通りとします。

◎事務所内活動で16時半までに終了するもの

集い場○やアポロ活動日の居場所利用を17時までとします。

17時以降（当所は原則18時までです）の利用は200円必要になります。

◎午前中実施のものは最大13時までとします。13時以降利用は1000円とします。

◎他の出かけるイベントや17時を過ぎるイベント・集い場○活動に関しては終了1時間後までとします。

## アポロ活動

実施内容の詳細は毎月第1日曜日実施のスタッフミーティングによって翌月のスケジュールを確定させます。飲食中心の交流活動（クリスマス会・忘年会など）・他団体イベントへの参加（過去の実績：勇気の出るライブ参加・フリースクール野球大会参加）社会活動（商店街清掃活動・バザー活動）行事への参加（祇園祭・時代祭・京の七夕・十日戎他）がこの活動にあたります。実施期間の項目で記述した活動内容は毎年行っているものを記載しました。

## 編集後記

暦の上では立秋が過ぎて秋になりました。しかしまだ暑さは厳しい状況です。外出の時とかは熱中症にお気をつけください。

また最近室内でも熱中症になることが増えていますので水分補給をしっかりとしていきましょう。

（南山 勝宣）

# 2017年9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 集い場○ 散策ミーティ ング
3	4	5	6	7 集い場○レクリ エーション部 ミーティング	8 パレット清掃	9
10 岡崎フリマ	11	12	13	14	15 集い場○ ものづくりか ふえ	16 ユースフリマ
17 ユースフリマ	18 敬老の日 ユースフリマ	19 集い場○ 健康体操教室	20 集い場○ 活字倶楽部	21	22	23 秋分の日 お休み
24	25	26	27	28	29	30 集い場○ 散策部

## 9月

2日(土) 集い場○  
散策部ミーティング 14時半～

20日(水) 集い場○  
活字倶楽部 15時～

(8月10日)7日(木) 集い場○  
時点の予定)レクリエーション部 ミーティング

23日(土) 秋分の日  
お休み (一部振替授業のみ実施)

8日(金) アポロ事業  
パレット河原町清掃活動日

30日(土) 集い場○ 散策部実施日 2日の  
ミーティングで決定します。

10月8日(日) 銅駝学区民体育祭参加 (予定)

10日(日) 岡崎フリマ参加  
(抽選落選の場合はお休み・雨天予備日  
11月23日)

※スケジュールは変更になったり追加される  
ことがあります。その場合は事務所掲示・フェイス  
ブックページ・ブログ・代表 SNS などで告知  
いたします。

15日(金) 集い場○ ものづくりか  
ふえ 15時開始 参加費無料  
作成物は希望者実費負担で持ち帰れます。

フェイスブックページ  
<https://ja-jp.facebook.com/ksce.apollo>  
Twitter ID 「ksceleader」  
ブログ [http://ksce.jp/?page\\_id=1234](http://ksce.jp/?page_id=1234)

16日(土)～18日(月) アポロ活動  
ユースフリマ参加 (予定・主催者が実  
施しない場合や抽選漏れの場合なし)

※集い場○と書いているものは集い場○事業  
表記のないものはアポロ事業として実施して  
います。

18日(月) 敬老の日 お休み (ユース  
フリマ参加の場合イベントのみ実施)

集い場○・アポロ事業ともに平成29年度  
京都市による NPO 等民間団体の子ども若者支援  
促進事業の助成を受けて実施しています。

19日(火) 集い場○ 健康体操教室  
14時半～ 参加費無料

毎週日曜・月曜 お休み

KSCE 全般もしくは通信に関するお問い合わせ・ご意見は、下記までお願いします。

E-mail の場合 [soudan@ksce.jp](mailto:soudan@ksce.jp)、TEL/FAX の場合 075-211-0750、郵便は〒604-8005 京都府京都市中  
京区三条河原町東入ル恵比須町 439 早川ビル 6F 京都教育サポートセンター KSCE 通信係 まで。

2017年8月10日発行 特定非営利活動法人 京都教育サポートセンター